

1 教育理念、教育目標等について

- ・昭和 22 年に全国に先駆けて「東洋医学の普及と国民の医療福祉に寄与する」という高邁な建学の精神に基づき、70 年間にわたって多くの有為な医療人を輩出してこられたことに心から敬意を表したい。
- ・平成 29 年度は、(学校法人は本年度) 仙台赤門短期大学看護学科の文部科学省認可となり、大変躍進が認められる年となったが、現在の東洋医学のみを掲げる学校目標では少子化の波に押され生徒が集まらないのも事実である。

2 各評価項目について

(1) 重点目標について

- ・学校の教育理念、教育目標、人材の育成像等は明確であり、学生、保護者のみならず広く周知されている。更に、平成 27 年には 5 学科が文部科学大臣から「職業実践専門課程」として認定されるなど将来を見据え、より質の高い人材育成に学校一丸となって取りくまれていることは高く評価したい。
- ・学校を取り巻く環境が変化してきているため、スピードを上げて取り組むことを期待したい。
- ・よく分析し、課題を出し、改善策を行っている。今後の改善策としては定期的に教職員が会議等で学生教育の進捗状況や学生の性質を共有していくことを望む。

(2) 学校運営

- ・学校運営の方針、運営計画、運営組織、コンプライアンスの遵守など明確でよく機能しており、円滑な学校運営がなされていて評価できる。今後、更なる円滑化を図るために情報化社会の進展にともない、情報システムに精通した人材の育成を図り、情報の発信、管理、活用などの強化が望まれる。
- ・よく分析し、課題を出し、改善策を行っている。

(3) 教育活動

- ・教育活動の基本となるものは教育課程(カリキュラム)の編成と円滑な実施にあり、到達目標、修業年限、授業時間数の確保、授業内容の体系化など、外部環境の変化に対応して常に見直しを図り実態に即したものになるよう努力されていることは重要なことである。
- ・あらかじめ学生に「シラバス」(授業の目的、内容、評価方法等)を配布して授業に臨ませることは高く評価できる。
- ・国家試験に向けて、よく分析し課題を出し、改善策を行っている。

(4) 学修成果

- ・最近の少子化傾向の中にあって、どの学校でも募集定員の充足、学生の学習意欲の低下、学力不振等の問題が発生している。その中で国家資格取得 100%、就職率の向上を目指して、学力補充や国試対策実力試験、個人指導や個別面談等、学校一丸となって取りくまれていることに大いなる敬意を表したい。
- ・各先生に聞いた際、長年の実績と研究や勉強会に参加しており学生も教科書にとらわれない、魅力ある研究室やゼミを設ければ、卒後の臨床に役立ち、教員も研究室を設けることでよりよい研究ができ、学会発表に役立てられるのではないかと。

(5) 学生支援

- ・学生支援をよく分析し課題を出して改善策を行い、進路・就職支援、カウンセリング、奨学金等の経済支援、保護者との密接な連携、寄宿舎の設置、地下鉄青葉山駅からのスクールバスの運行、大型駐車場（100 台）の拡充、教育施設・設備の充実等恵まれた環境にあり、学生の課外活動、外部団体主催の講演会出席者の助成等手厚い支援を行っていることは高く評価したい。

(6) 教育環境

- ・教育環境については整備が適切に行われており評価できる。
- ・机や椅子の整備、校内の清掃等、よりよい教育環境になる為に分析し課題を出し改善策を行っている。

(7) 学生の受入れ募集

- ・募集活動として東北一円の高校に赴き年間 76 回のガイダンス、学内でのオープンスクール（オープンキャンパス）16 回と例年になく積極的に実施しており評価できる。更に㈱リクルートの調査、分析、アドバイス等を取り入れ効果的な実施を試み実績をあげた点についてその努力を高く評価したい。
- ・㈱リクルートからの情報などを活用し、よく分析し、課題を出しオープンキャンパス等を行い改善策を行っている。
- ・外部環境の変化に迅速に対応されることを期待したい。

(8) 財 務

- ・財務については学納金収入減に対応しながら適切に運用されており評価できる。

(9) 法令等の遵守

・法令等の遵守は適切に実施されていて評価できる。

(10) 社会貢献・地域貢献

・学校の特色を生かした社会貢献、地域貢献であり、学園祭活動、赤十字活動等が積極的に行われ評価できる。今後も積極的に活動してほしい。

(11) 国際交流

・国際交流に向けて、よく分析し、課題を出し、改善策をとり、必要に応じて適切に運用されている。